

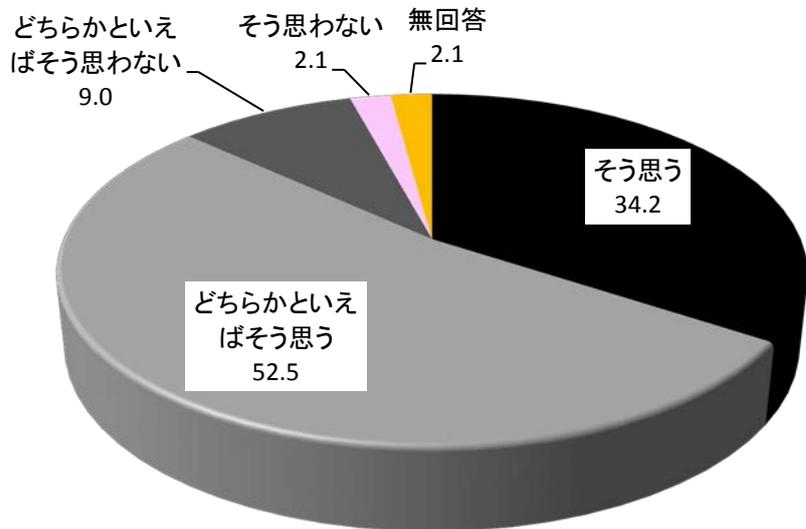
13. 「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の推進

(1) お住まいの地域について

問 42 現在、あなたがお住まいの地域は、治安が良く、安全で安心して暮らせる地域だと思いますか。
あてはまるものを1つだけ選んでください。

治安が良く、安全で安心して暮らせる地域だと思う人が8割超

「そう思う」と回答した割合は 34.2%、「どちらかといえばそう思う」(52.5%)をあわせると 86.7%が安全で安心して暮らせる地域だと考えている。



(単位: %)

<属性による比較>

【生活圏別】

「肯定率」(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)は、3生活圏いずれも8割以上を占めて高くなっている。

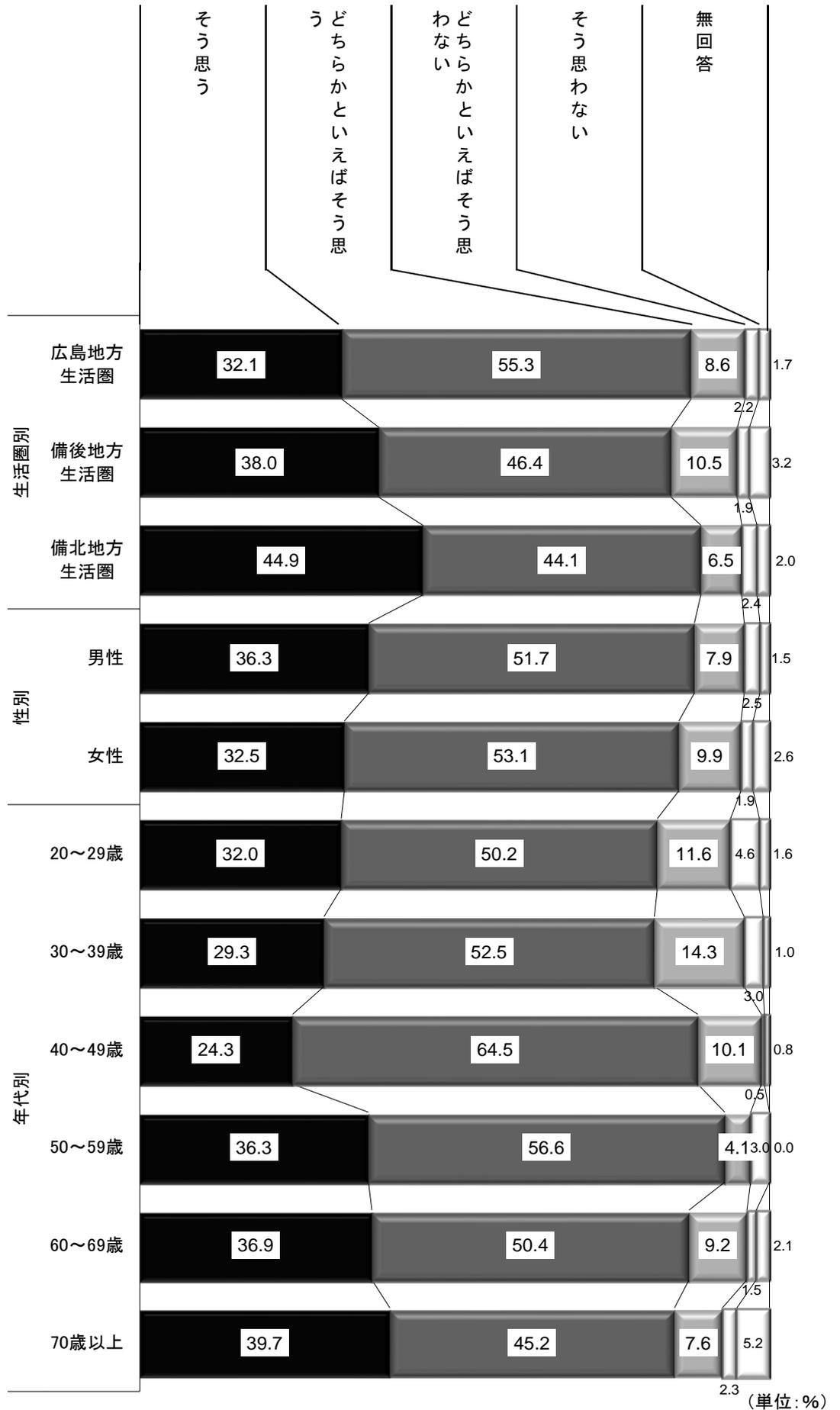
【性別】

男女ともに「肯定率」に大きな差はなく、どちらも8割以上を占めて高くなっている。

【年代別】

「肯定率」は 50 代の 92.9%が最も高い。

お住まいの地域について(生活圏, 性, 年代別)



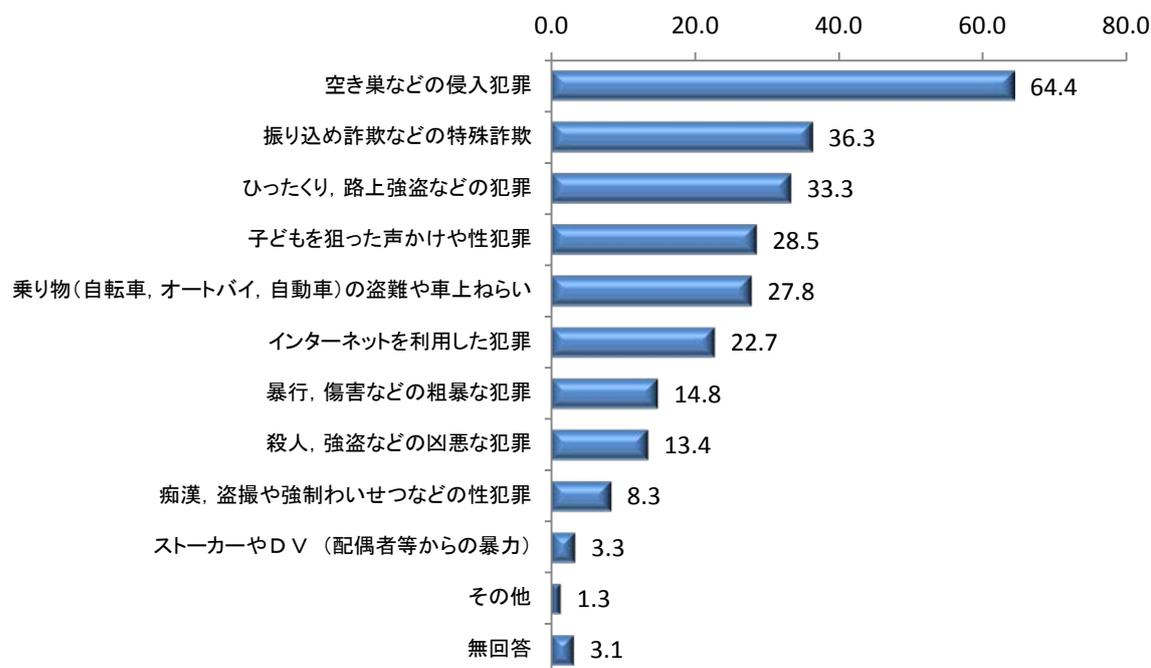
(単位:%)

(2) 日頃不安を感じている犯罪

問 43 あなたが、日常生活において、自分自身や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安を感じている犯罪は何ですか。あてはまるものを3つ以内で選んでください。(M. A.)

「空き巣などの侵入犯罪」が6割を超える

「空き巣などの侵入犯罪」と回答した人が 64.4%で最も高くなっている。次いで「振り込め詐欺などの特殊詐欺」が 36.3%、「ひったくり、路上強盗などの犯罪」が 33.3%となっている。



(単位: %)

〈属性による比較〉

【生活圏別】

「ひったくり、路上強盗などの犯罪」と回答した割合は、広島生活圏と備後生活圏で3割を占める一方で、備北生活圏は 9.7%と 20 ポイント以上低い。「子どもを狙った声かけや性犯罪」は、広島生活圏と備北生活圏で3割以上を占める一方で、備後生活圏は 23.7%と6ポイント以上低い。「痴漢、盗撮や強制わいせつなどの性犯罪」は広島生活圏が備後、備北生活圏と比べて5ポイント以上高い。「振り込め詐欺などの特殊詐欺」は、備北生活圏で 54.3%と半数を占め最も高く、次いで備後生活圏の 41.2%が続く一方で、広島生活圏は 33.5%と2生活圏と比べて7ポイント以上低い。

【性別】

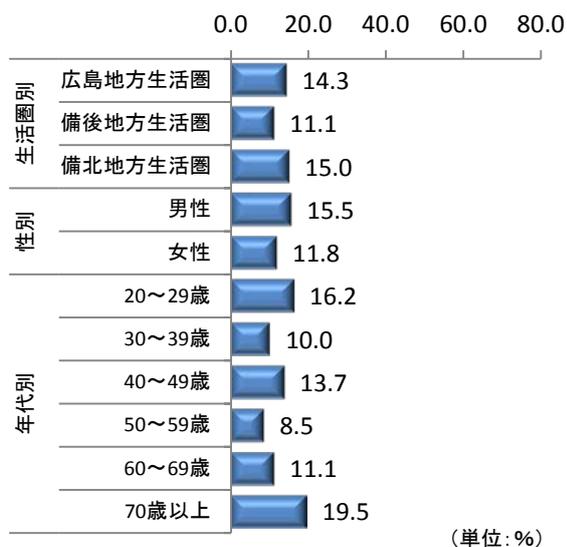
男性は女性と比べて「暴行、傷害などの粗暴な犯罪」「空き巣などの侵入犯罪」「乗り物の盗難や車上ねらい」と回答した割合が5ポイント以上高く、女性は男性と比べて「ひったくり、路上強盗などの犯罪」「子どもを狙った声かけや性犯罪」と回答した割合が 10 ポイント以上高くなっている。

【年代別】

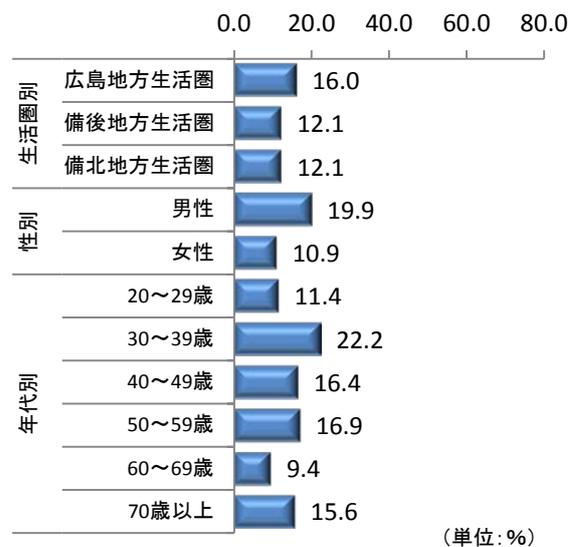
「空き巣などの侵入犯罪」と回答した割合は、40 歳代以上で6割を超え、20 歳代の 45.9%と比べて 10 ポイント以上高い。「ひったくり、路上強盗などの犯罪」は 20 歳代が 44.2%と4割を占め、他の年代と比べて高く、「子どもを狙った声かけや性犯罪」は 30 歳代で 52.3%と半数を占め、他の年代と比べて 10 ポイント以上高い。「振り込め詐欺などの特殊詐欺」は、年代が上がるほど回答した割合が高くなっている。

日頃不安を感じている犯罪(生活圏, 性, 年代別)

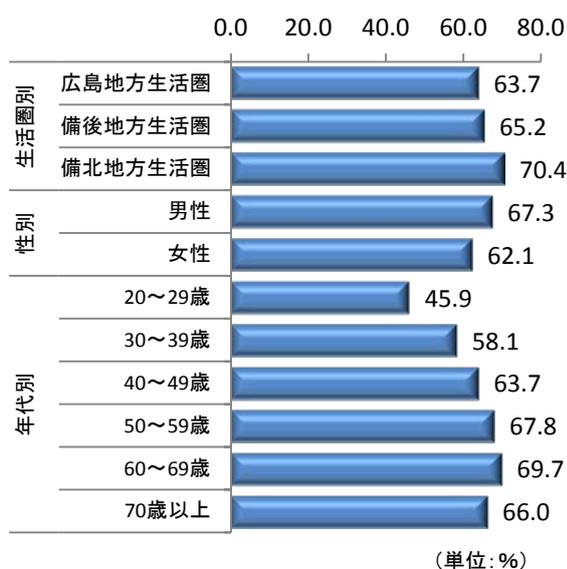
殺人, 強盗などの凶悪な犯罪



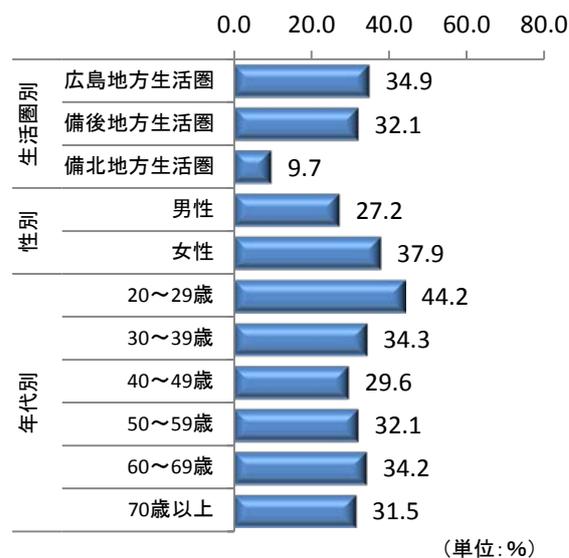
暴行, 傷害などの粗暴な犯罪



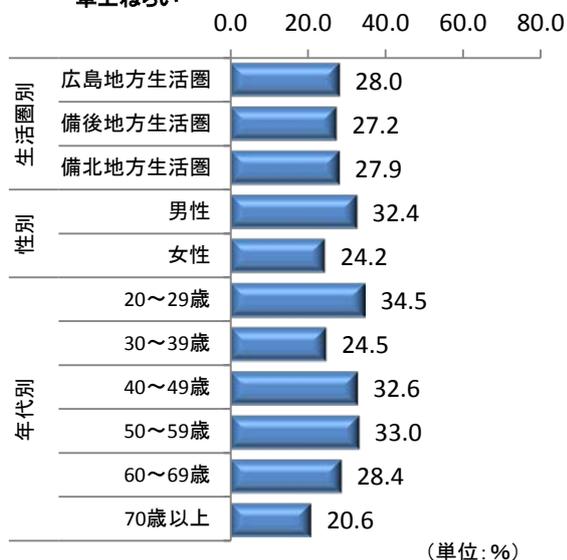
空き巣などの侵入犯罪



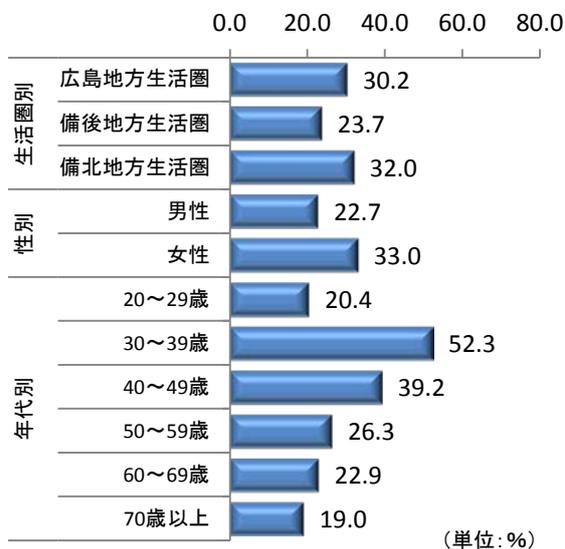
ひったくり, 路上強盗などの犯罪



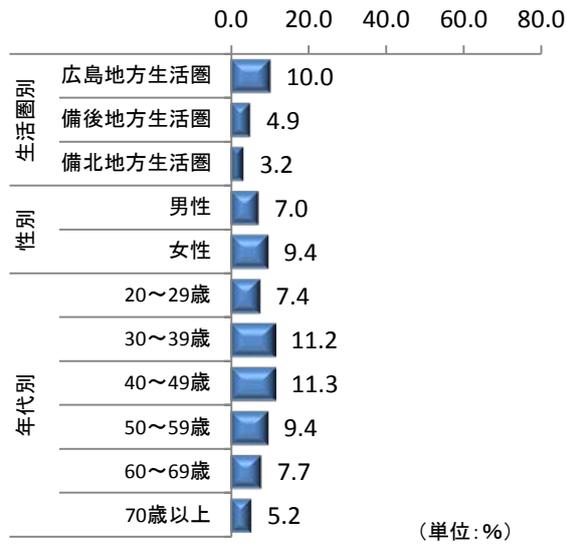
乗り物(自転車, オートバイ, 自動車)の盗難や車上ねらい



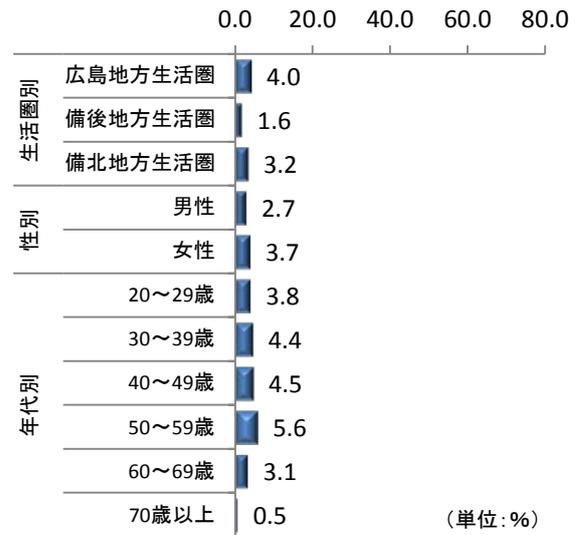
子どもを狙った声かけや性犯罪



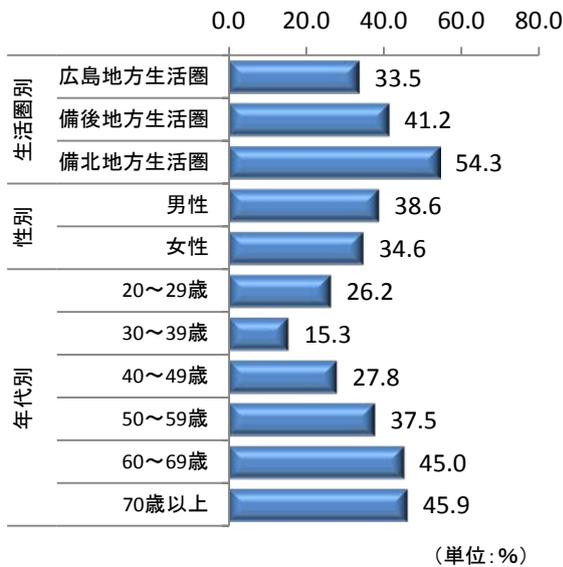
痴漢、盗撮や強制わいせつなどの性犯罪



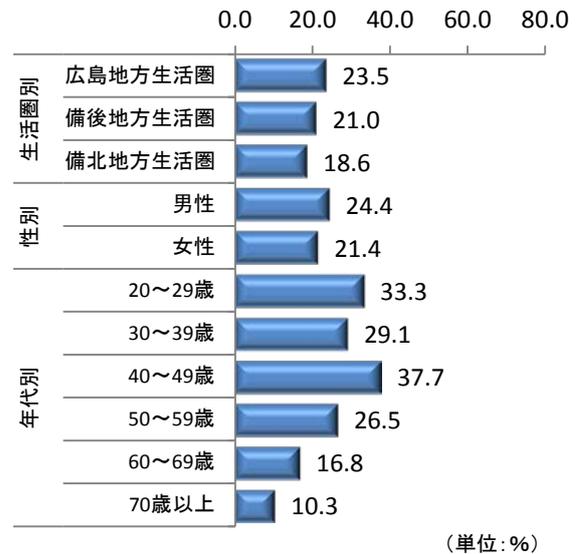
ストーカーやDV（配偶者等からの暴力）



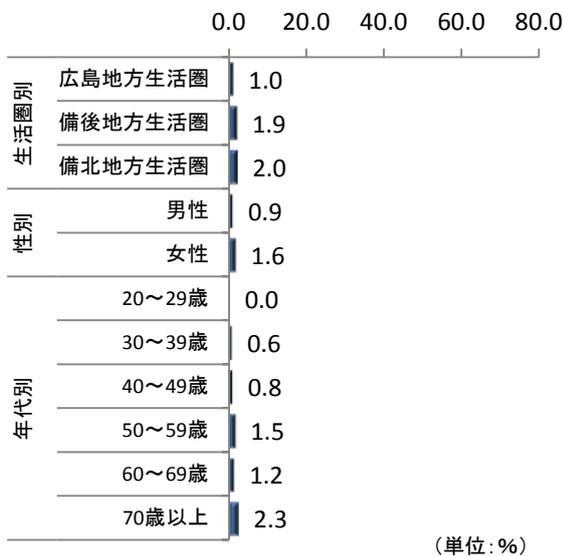
振り込め詐欺などの特殊詐欺



インターネットを利用した犯罪



その他

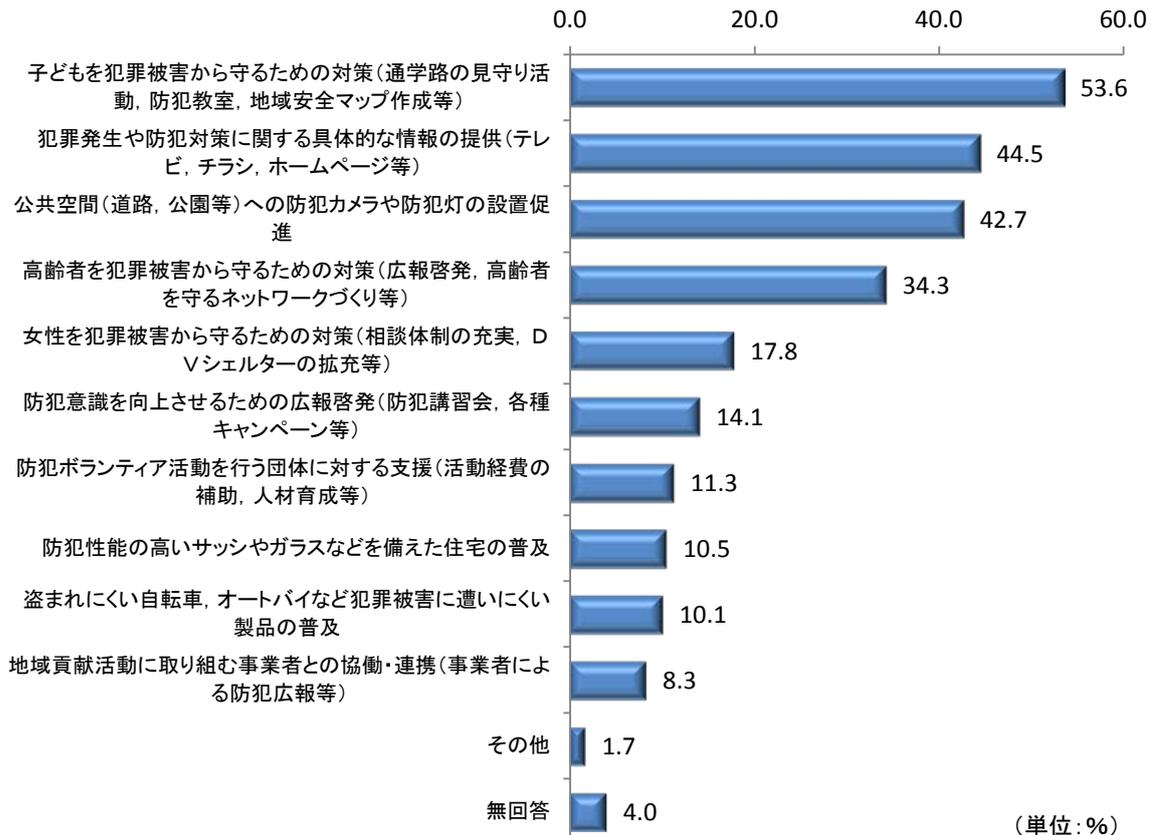


(3) 重点的に取り組んで欲しい犯罪施策

問 44 安全・安心な生活を送るために、犯罪の取締り以外にどの施策を重点的に取り組んで欲しいと思いますか。主なものを3つ以内で選んでください。(M. A.)

「子どもを犯罪被害から守るための対策」が半数以上からあがる

「子どもを犯罪被害から守るための対策」と回答した人が 53.6%で最も高くなっている。次いで「犯罪発生や防犯対策に関する具体的な情報の提供」が 44.5%、「公共空間への防犯カメラや防犯灯の設置促進」が 42.7%となっている。



<属性による比較>

【生活圏別】

「防犯意識を向上させるための広報啓発」と「高齢者を犯罪被害から守るための対策」は、備北生活圏の回答割合が他の2生活圏と比べて高くなっている。「子どもを犯罪被害から守るための対策」は広島生活圏の回答割合が他の2生活圏と比べて高くなっている。

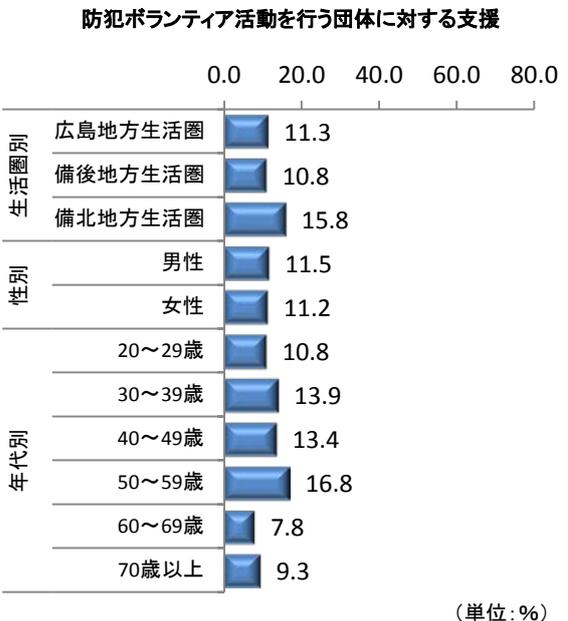
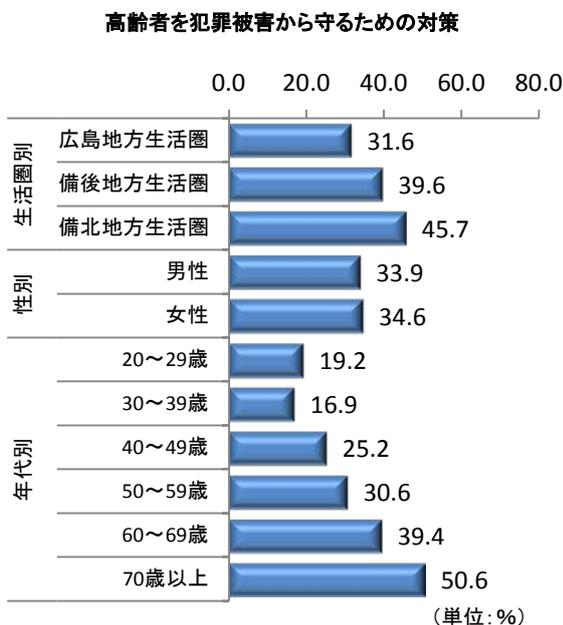
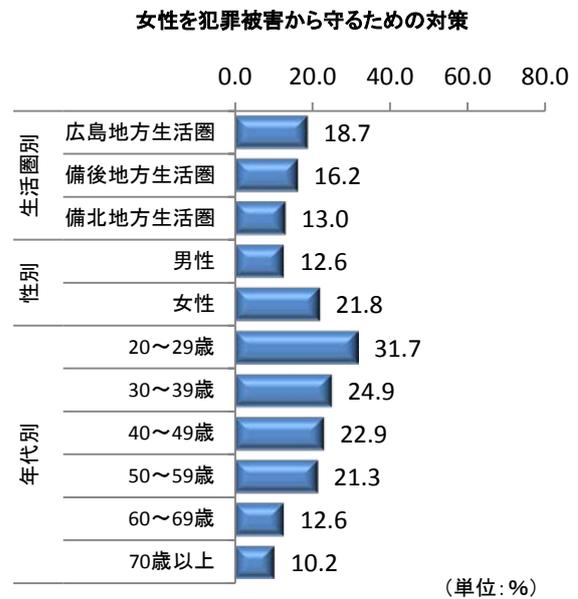
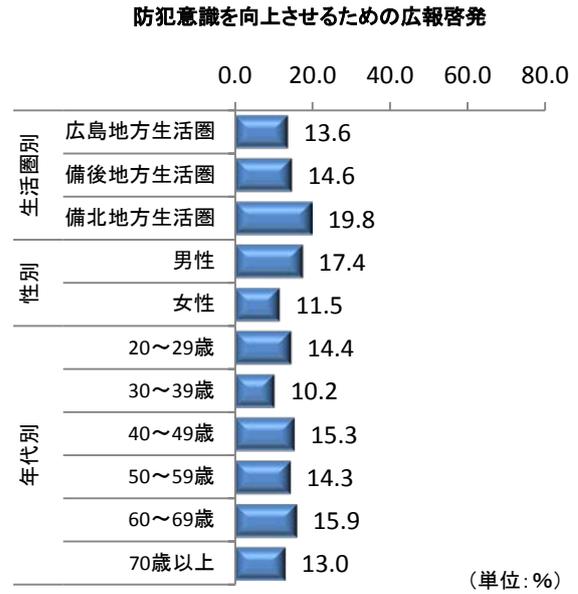
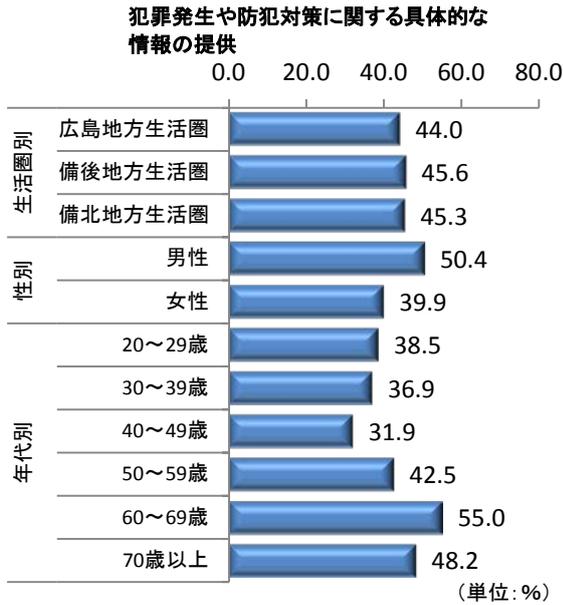
【性別】

男性は女性と比べて「犯罪発生や防犯対策に関する具体的な情報の提供」「防犯意識を向上させるための広報啓発」と回答した割合が高く、女性は男性と比べて「子どもを犯罪被害から守るための対策」「女性を犯罪被害から守るための対策」と回答した割合が高い。

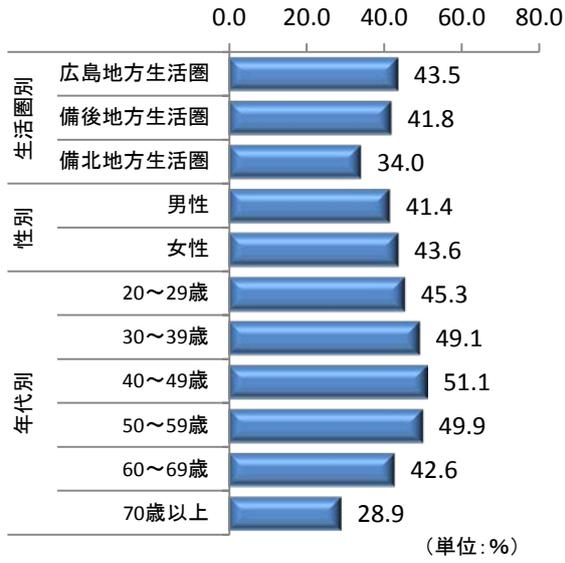
【年代別】

「犯罪発生や防犯対策に関する具体的な情報の提供」は 60 歳代で 55.0%と他の年代と比べて回答した割合が高い。「子どもを犯罪被害から守るための対策」は 30 歳代で 75.8%と特に高い。「高齢者を犯罪被害から守るための対策」は年代が上がるほど回答割合が高くなっている。

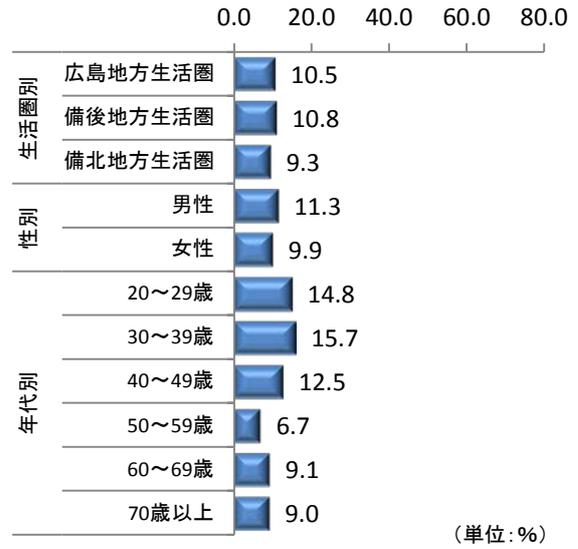
重点的に取り組んで欲しい犯罪施策(生活圏, 性, 年代別)



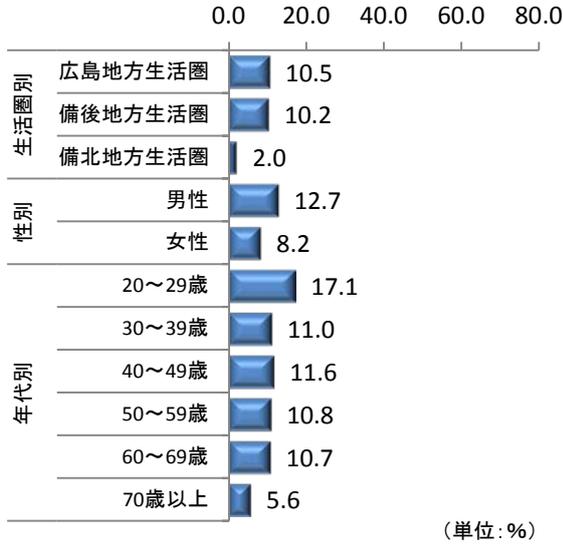
公共空間への防犯カメラや防犯灯の設置促進



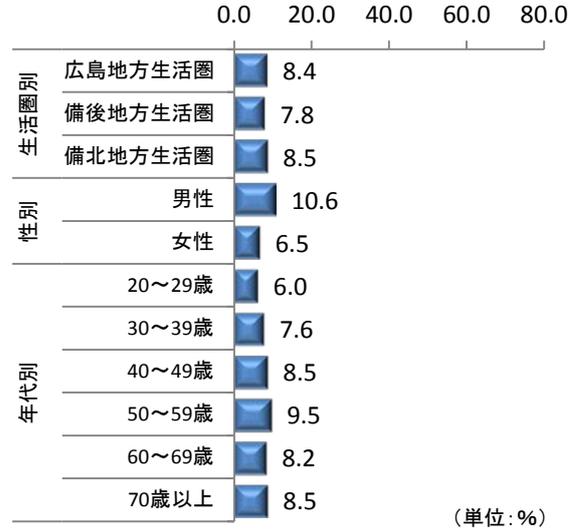
防犯性能の高いサッシやガラスなどを備えた住宅の普及



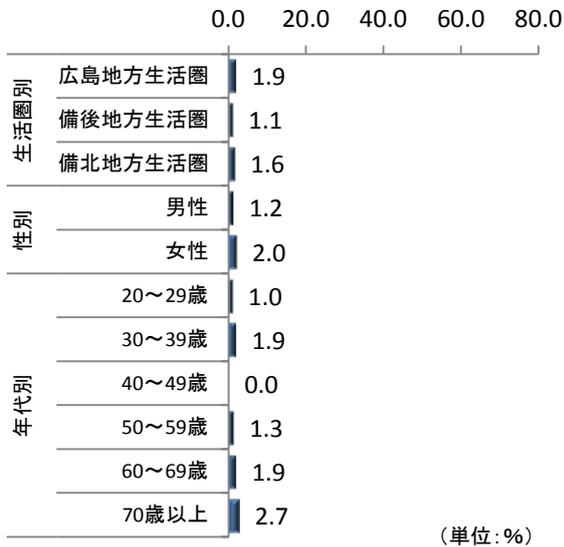
盗まれにくい自転車、オートバイなど犯罪被害に遭いにくい製品の普及



地域貢献活動に取り組む事業者との協働・連携



その他



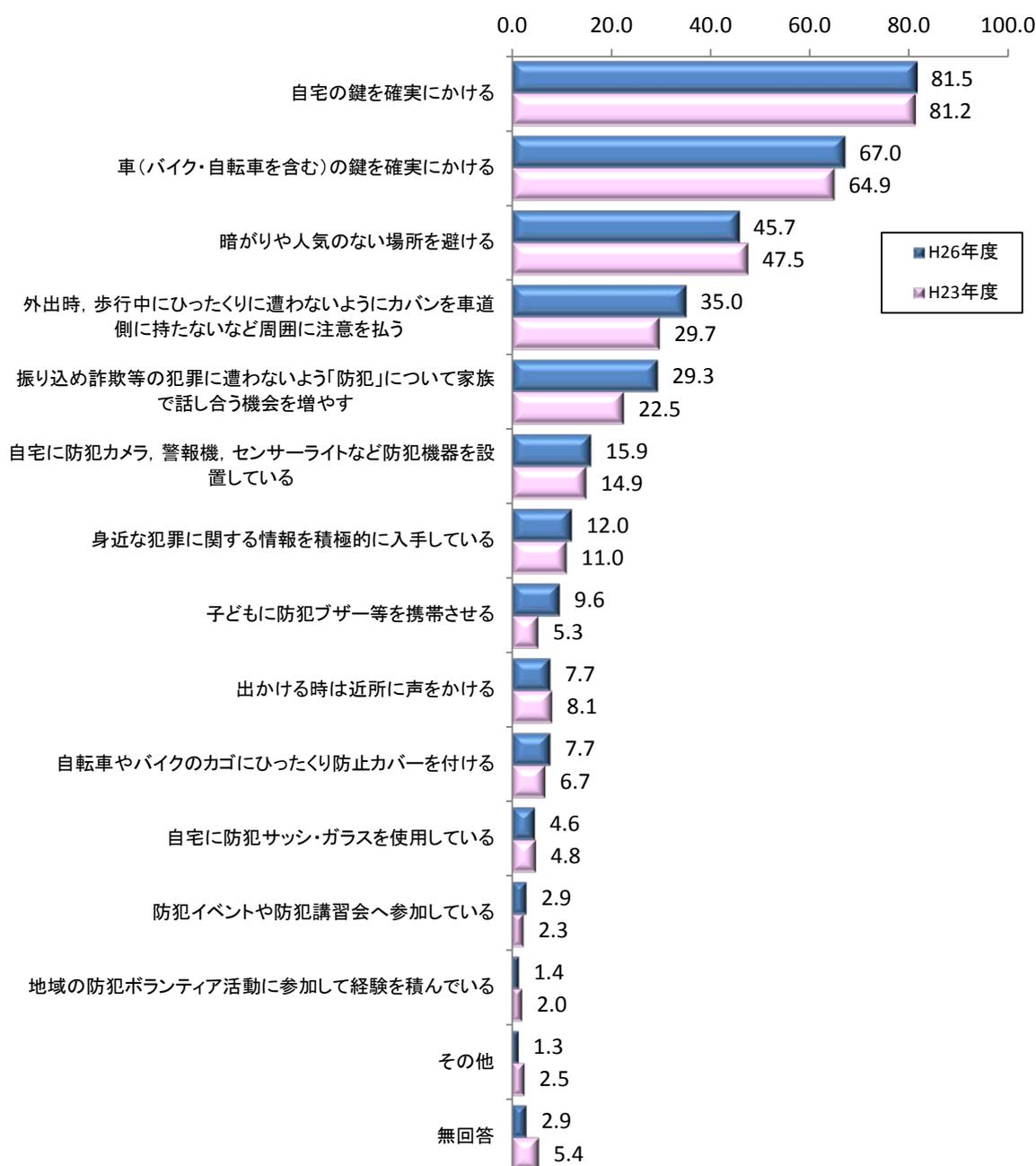
(4) 自主的な防犯活動への参加

問 45 あなたは、ここ最近(おおむね3年), 犯罪被害に遭わないためにどのようなことに気がつけていますか。あてはまるものをすべて選んでください。(M. A.)

「自宅・車の鍵を確実にかける」「暗がりや人気のない場所を避ける」が上位にあがる

「自宅の鍵を確実にかける」と回答した人が 81.5%で最も高くなっている。次いで「車の鍵を確実にかける」が 67.0%、「暗がりや人気のない場所を避ける」が 45.7%となっている。

前回調査と比較すると、「外出時、歩行中にひたたくりに遭わないようにカバンを車道側に持たないなど周囲に注意を払う」(35.0%)、「振り込め詐欺等の犯罪に遭わないよう『防犯』について家族で話し合う機会を増やす」(29.3%)は5ポイント以上増加している。



(単位: %)

＜属性による比較＞

【生活圏別】

「自宅の鍵を確実にかける」「暗がりや人気のない場所を避ける」と回答した割合は、広島生活圏と備後生活圏の回答割合が備北生活圏と比べて10ポイント程度高くなっている。「外出時、歩行中にひったくりに遭わないようにカバンを車道側に持たないなど周囲に注意を払う」は広島生活圏が他の2生活圏と比べて10ポイント以上高く、「出かける時は近所に声をかける」は備北生活圏が他の2生活圏と比べて回答割合が7ポイント以上高い。

【性別】

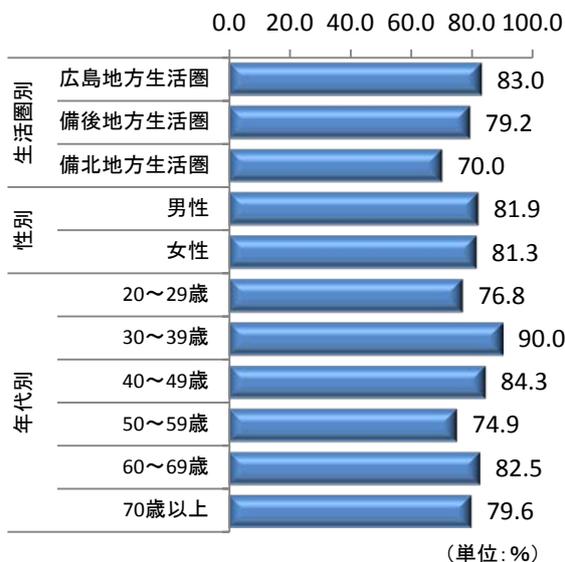
男性は女性と比べて「車の鍵を確実にかける」と回答した割合が10ポイント以上高く、女性は男性と比べて「暗がりや人気のない場所を避ける」「外出時、歩行中にひったくりに遭わないようにカバンを車道側に持たないなど周囲に注意を払う」と回答した割合が30ポイント程度高い。

【年代別】

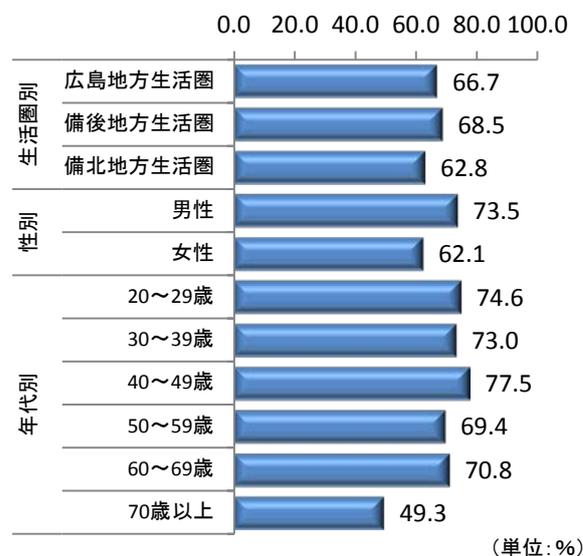
「振り込め詐欺等の犯罪に遭わないよう「犯罪」について家族で話し合う機会を増やす」と回答した割合は、年代が上がるにつれて高くなっており、70歳以上(46.3%)は20歳代(9.6%)と比べて35ポイント以上高い。

自主的な防犯活動への参加(生活圏, 性, 年代別)

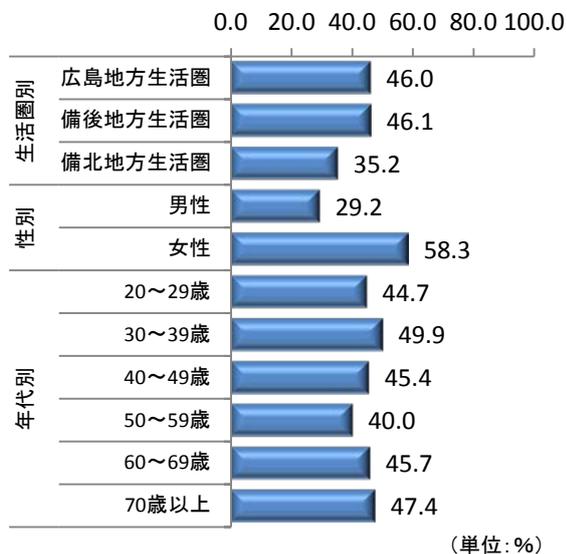
自宅の鍵を確実にかける



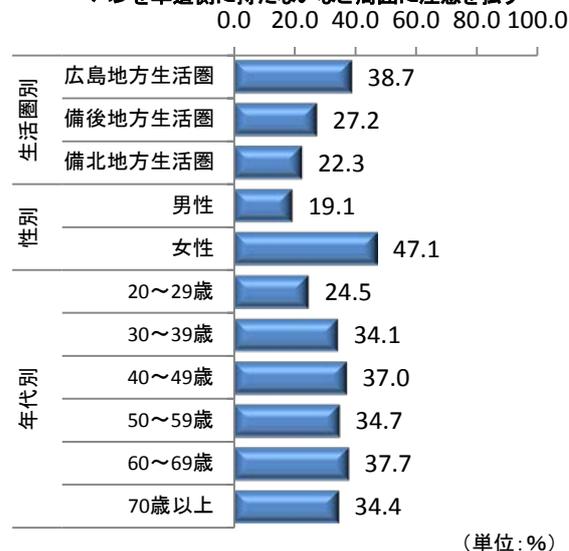
車(バイク・自転車を含む)の鍵を確実にかける



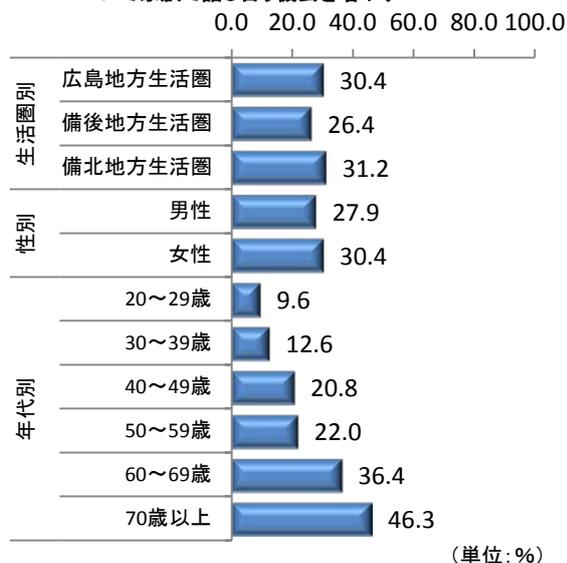
暗がりや人気のない場所を避ける



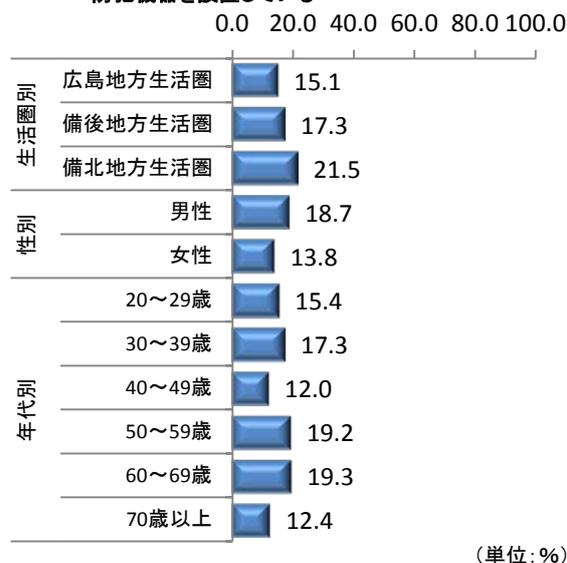
外出時、歩行中にひったくりに遭わないようにカバンを車道側に持たないなど周囲に注意を払う



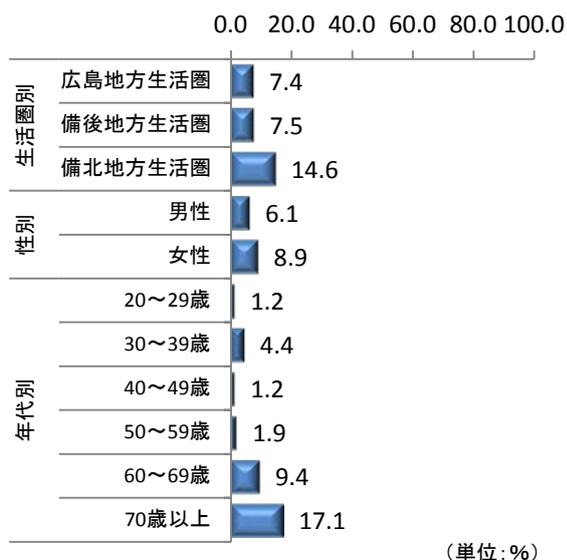
振り込め詐欺等の犯罪に遭わないよう「防犯」について家族で話し合う機会を増やす



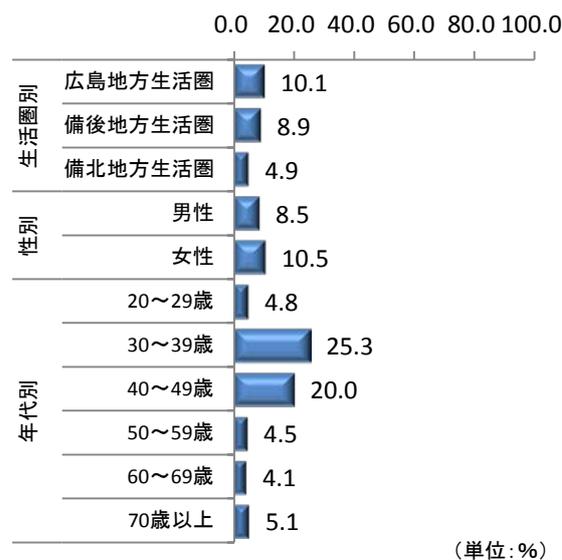
自宅に防犯カメラ、警報機、センサーライトなど防犯機器を設置している



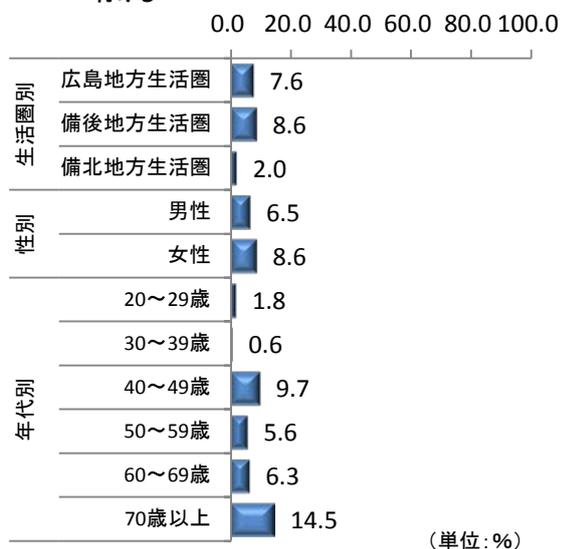
出かける時は近所に声をかける



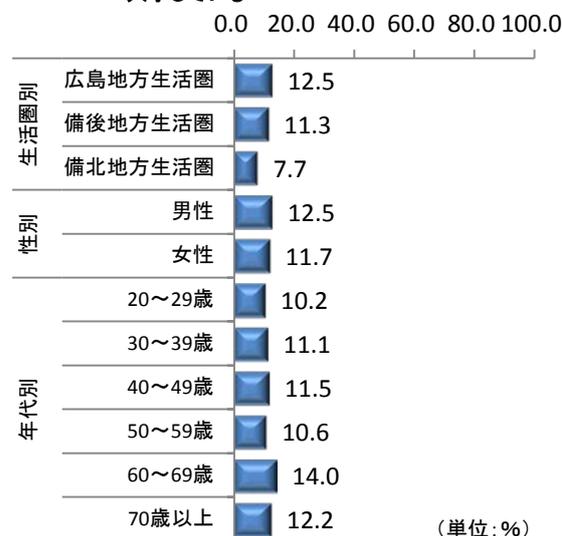
子どもに防犯ブザー等を携帯させる



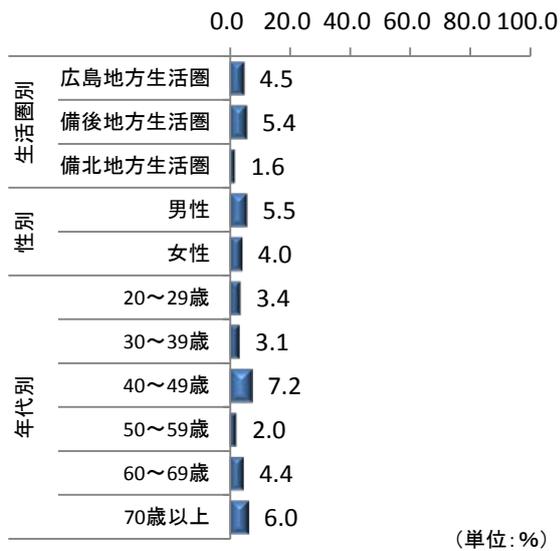
自転車やバイクのカゴにひったくり防止カバーを付ける



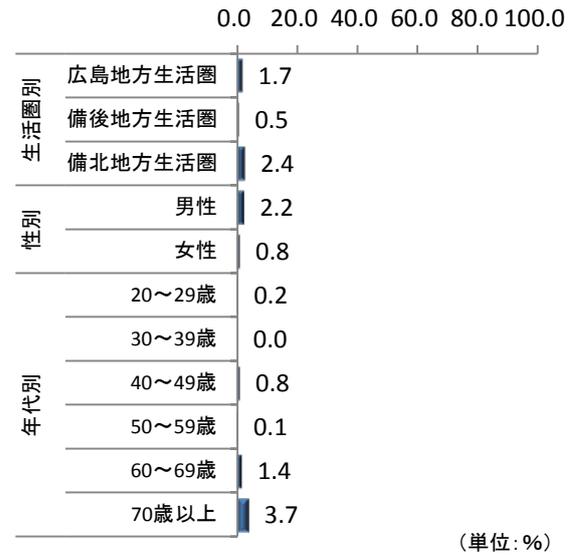
身近な犯罪に関する情報を積極的に入手している



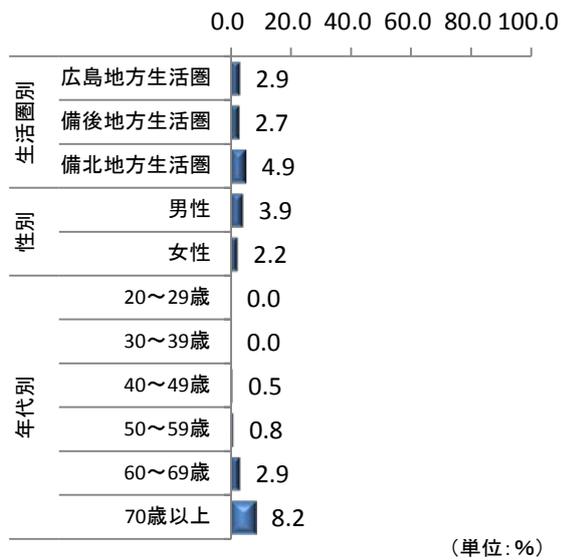
自宅に防犯サッシ・ガラスを使用している



地域の防犯ボランティア活動に参加して経験を積んでいる



防犯イベントや防犯講習会へ参加している



その他

